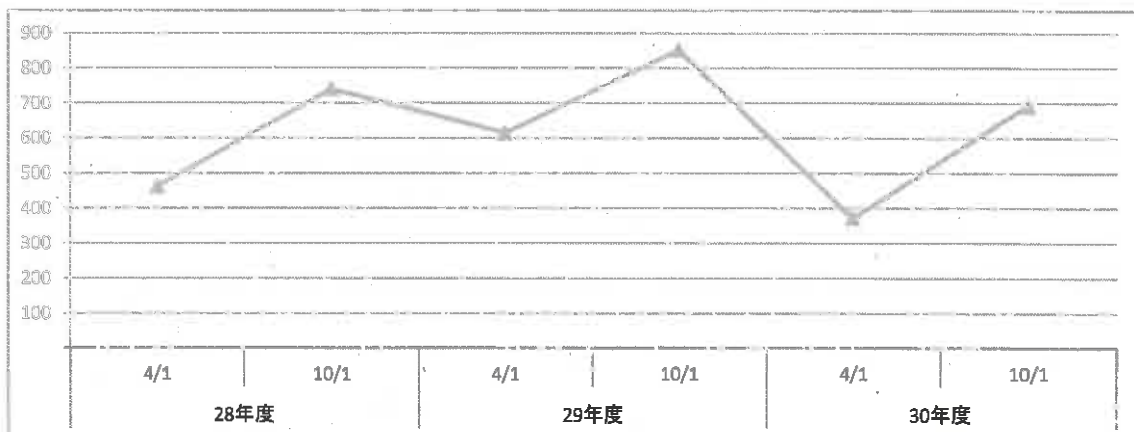


平成28年度から30年度まで 福島県市町村別保育所入所待機児童数

(平成30年10月1日現在、単位：人)

市町村名	28年度		29年度		30年度		対前年差 (4/1)	対前年差 (10/1)
	4/1	10/1	4/1	10/1	4/1	10/1		
	会津若松市							
白河市		4	37	68	41	39	4	△ 29
須賀川市		3	23	11	11	20	△ 12	9
喜多方市	34	50	5	29		20	△ 5	△ 9
相馬市	5	6	6	17	10	36	4	19
二本松市	48	57	51	58	29	67	△ 22	9
田村市	58	55	25	32	8	15	△ 17	△ 17
南相馬市	65	89	90	110	64	68	△ 26	△ 42
伊達市								
本宮市				22		52		30
桑折町								
国見町		5						
川俣町		4						
大玉村	18	42		5		2		△ 3
鏡石町								
天栄村								
下郷町								
楡枝岐村								
只見町								
南会津町								
北塩原村								
西会津町								
磐梯町								
猪苗代町								
会津坂下町	3	12	5			15	△ 5	15
湯川村								
柳津町								
三島町								
金山町								
昭和村								
会津美里町								

市町村名	28年度		29年度		30年度		対前年差 (4/1)	対前年差 (10/1)
	4/1	10/1	4/1	10/1	4/1	10/1		
	西郷村	19	24	28	40	29		
泉崎村		1		2				△ 2
中島村								
矢吹町		20	14	22		22	△ 14	
棚倉町	12	7	15	17			△ 15	△ 17
矢祭町								
塙町	11	11	5	9	1	5	△ 4	△ 4
鉾川村								
石川町								
玉川村								
平田村								
浅川町								
古殿町								
三春町						5		5
小野町								
広野町								
檜葉町								
富岡町								
川内村								
大熊町								
双葉町								
浪江町								
葛尾村								
新地町				1	14	5	14	4
飯館村								
小計	273	390	304	443	207	418	△ 97	△ 25
(中核市)								
福島市	125	189	223	250	112	142	△ 111	△ 108
郡山市	52	113	64	106	45	88	△ 19	△ 18
いわき市	12	50	25	54	7	45	△ 18	△ 9
県合計	462	742	616	853	371	693	△ 245	△ 160
市町村数	13	19	15	18	12	18	△ 3	



保育所等の年度毎施設整備の状況について

	平成29年度 実績	平成30年度 実績見込み	平成31年度整備計画 (平成30年度からの 継続整備分を含む。)
整備市町村数	10	13	13
整備施設数	24	23	39
保育定員の増加数(人)	1,202	1,162	1,724

保育所等の申込数の推移について

(単位:人)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日
3歳未満児	13,880	16,230	14,512	16,901	15,340	17,698
3歳以上児	16,190	16,076	16,627	17,190	17,040	17,238
計	30,070	32,306	31,139	34,091	32,380	34,936

福島県待機児童対策協議会におけるKPI

	KPI	現状	目標
1	保育所等利用待機児童が生じている市町村数	12	0
2	保育所等利用待機児童数	372	0
3	教育・保育施設の定員数(1号、2号、3号認定の計)	58,762	63,447

※現状値は、1、2が平成30年4月1日現在、3が平成30年3月31日現在。

※目標値は、1、2が平成32年4月1日現在、3が平成32年3月31日現在。

子どもや若者、家庭を取り巻く社会環境の変化

- 結婚
 - 子育て
 - 待機児童
 - 子どもの貧困
 - 児童虐待
- 結婚を希望しても出合いがない
まわりに相談できる人がいない 1人で育児を抱え込む
子どもを預けて働きたいのに預けられない
将来の夢が描けない
子どもの心と体に深い傷が残る

県民一人ひとりが子どもや子育てについて考え、これを社会全体で支えていくことは喫緊の課題



施策のキーワード

皆で「ささえる」
(多様な主体による支援)

ココで「つながる」
(世代間、民間団体、企業、市町村、県の強固な連携)

子どもを「まもる」
(子どもが安心して育つ環境の確保)

柱のⅠ 出会い、結婚、妊娠、子育て支援強化

1 結婚を願う方の夢実現 「結婚等支援拡充」

- ① ふくしま結婚・子育て応援センターを中心に、結婚を希望する県民の方を応援します。

2 家庭の子育て支援充実

「妊娠・出産・子育て家庭支援拡充」

- ① 妊産婦支援の充実に更に取り組みます。
- ② 不妊治療や相談支援の充実に取り組みます。
- ③ 子育て家庭の経済的負担の軽減に取り組みます。
- ④ 病児保育の充実に取り組みます。

3 待機児童の解消促進 「保育環境整備強化」

- ① 保育所や認定こども園の施設整備を進めます。
- ② 放課後児童クラブの施設整備を進めます。
- ③ 0歳児から2歳児を対象とした「小規模保育所」の設置に取り組み事業者を支援します。
- ④ 3歳以上の子どもを対象として、幼稚園との連携を図ります。
- ⑤ 企業や事業所での保育施設の整備促進を図ります。
- ⑥ 保育士になりたい人を応援します。
- ⑦ 保育士の処遇改善に取り組みます。
- ⑧ 保育士の勤務環境の改善や心のケアに取り組みます。

柱のⅡ 地域の支援体制強化

1 社会全体での結婚・子育て支援 「子育てしやすい果づくりに向けた機運の醸成」

- ① 社会全体で子どもの課題を考え、子育てを支え合う大切さを広めていきます。
- ② 県内企業や民間団体、市町村など様々な団体と連携して結婚・子育て支援に取り組みます。
- ③ シニア世代と子育て世帯交流による子育ての取り組みを行います。

2 市町村等地域の子育て支援体制強化 「市町村の子どもを守る地域ネットワーク推進体制強化」

- ① 子育て世代包括支援センターの機能充実に取り組む市町村を支援します。
- ② 子ども家庭総合支援拠点の設置に取り組む市町村を支援します。
- ③ 子どもに関わる様々な機関が連携し、子どもの貧困対策に取り組みます。
- ④ 児童虐待から子どもを守るため、地域の支援機能の向上と連携の強化に取り組みます。

柱のⅢ 要保護児童等の支援強化

1 支援が必要な子どもと家庭の総合対策 「児童相談所等体制強化・自立支援推進」

- ① 児童相談所等の体制の強化に取り組みます。
- ② ひとり親家庭の自立を支援します。
- ③ 施設などから巣立つ子どもの夢実現を支援します。
- ④ 支援が必要な子どもたちの居場所づくりに取り組みます。
- ⑤ ひきこもりについての相談の場や、ひきこもりの若者が集える場づくりに取り組みます。



【目標】日本一の子育て環境を創り、子どもと家庭にやさしいふくしま！

- ◆ 結婚・子育て応援センターでのマッチング件数について、32年度末までに累計で2000件を目指します。
- ◆ 保育所等待機児童数について、平成31年度末までに解消を目指します。

- ◆ 子育て世代包括支援センターについて、平成31年度末までに全市町村での設置を目指します。

- ◆ 児童養護施設等を巣立つ子どもの大学進学率について、25%以上を目指します。
- ◆ 子どもの居場所について、増加を目指します。